

桂宮治 憧れの師匠

落語

桂 伸治

人間国宝

講演

神田 松鯉

あじさゆり寄席

落語と講演の会

音曲

桂山 すみ

講演

神田 蘭



〈講演〉神田梅之丞 〈落語〉桂 銀治

2024年

6月15日 土 14:00開演

スクエア荏原ひらつかホール

4/5 (金)
チケット発売

〈全席指定〉一般 2,500円 / 区民 2,000円 / 高校生以下 1,000円 ※未就学児入場不可

主催: S 品川文化振興事業団 企画・制作: 公益社団法人落語芸術協会

かん だ しょう り
講談 神田松鯉

人間国宝

「芸は人なり」をモットーに、芸人と人間性の向上を目指しつつ、古典講談・ビジネス講談に取り組んでいる。

昭和36年(1961年) 新劇・松竹歌舞伎等の俳優として芸界入り
昭和45年(1970年) 講談師 二代目神田山陽に入門し前座名陽之介
昭和48年(1973年) ニツ目に昇進。神田小山陽と改名
昭和52年(1977年) 真打に昇進
平成4年(1992年) 三代目神田松鯉を襲名

[受賞歴]

昭和52年度(1977年度) 第1回講談奨励賞、昭和52年度(1977年度)
第6回放送演芸大賞ホープ賞、昭和63年度(1988年度) 第43回文化庁芸術祭賞、
令和元年(2019年) 重要無形文化財保持者(人間国宝)認定、令和3年(2021年) 旭日小綬章受章、
令和3年(2021年) 第38回浅草芸能大賞 大賞



かつら しん じ
落語 桂 伸治

桂宮治 憧れの師匠

明るい高座とそのルックスの良さ(?)が、嘶にも活かされており、「古典落語の正統派」として各寄席を基盤に活躍中。根っからの職人気質でテレビなどの露出は少ないが、寄席や落語会など、その聴きやすい語り口には定評がある。

昭和49年(1974年)4月 桂伸治(二代目)入門(十代目文治)平治
昭和54年(1979年)4月 平治のままニツ目昇進
平成元年(1989年)4月 真打ち昇進「三代目桂伸治」を襲名



講談

かん だ らん
神田 蘭



女優・ナレーター・パーソナリティとして活動後、
2004年1月に神田紅師匠のもとに弟子入り、2008年6月にニツ目に昇進。数多くの古典ネタを持つが、ドラマチック講談「A作とまつ〜アラフォーに捧ぐ」をはじめ婚活3部作が話題となる。日本講談協会および落語芸術協会に所属。

平成16年(2004年)1月 神田紅門下に弟子入り
平成20年(2008年)7月 ニツ目昇進
平成30年(2018年)5月 真打昇進

音曲

かつら こ
桂 小すみ



平成15年(2003年) 落語芸術協会にお囃子として入会
平成30年(2018年) 桂小文治門下、音曲師「桂小すみ」となり
1年間の前座修行に入る
平成31年(2019年) 3月 前座修行終了

[受賞歴]

令和2年(2020年) 令和元年度花形演芸大賞 銀賞
令和3年(2021年) 令和2年度花形演芸大賞 金賞
令和4年(2022年) 令和3年度花形演芸大賞 大賞
令和5年(2023年) 第40回浅草芸能大賞 新人賞
令和6年(2024年) 令和5年度(第74回)芸術選奨 文部科学大臣新人賞
公式Youtube「桂こすみゅーじっく」/公式X(旧Twitter)
<https://twitter.com/tamakosumi>

4/5金10:00~発売

※発売初日はお一人様6枚まで
※未就学児入場不可



最新情報を事業団
ホームページで
ご確認ください。

WEB <https://www.shinagawa-culture.or.jp/square/> スクエア荏原 検索

窓口 きゅりあん(JR大井町駅前)、スクエア荏原(東急目黒線武蔵小山駅徒歩10分)
メイプルカルチャーセンター(JR西大井駅前)、O美術館(JR大崎駅前)

電話 ☎03-5479-4140 チケットセンターCURIA ※電話予約は座席選択不可。

※開演中の入場については制限させていただきます。
※体調がすぐれない方のご来場はお控えください。